

授業科目	栄養学	単位	1	時間	15	履修時期	1年次 1学期
学習目標	人間にとっての栄養の意義を理解し、健康を維持するための適切な栄養について考察する 各疾患における食事療法の意義と実際について理解する						
授業内容 (講義)との内容)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 栄養とは <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 栄養の意義と栄養学の目的</li> <li>2) 食とは 病院食、管理栄養士の役割</li> </ol> </li> <li>2. 食物摂取とその消化吸収</li> <li>3. 栄養素のエネルギー変換、BMI</li> <li>4. 治療食(メタボリックシンドローム)</li> <li>5. 治療食(糖尿病・がん治療・術後患者の食事)</li> <li>6. 栄養補助食品</li> <li>7. 栄養指導とNST活動</li> <li>8. 試験</li> </ol>					担当者(時間)	
						米子医療センター 栄養管理室長	
評価	筆記試験						
テキスト	系統看護講座 専門基礎分野 栄養学						
備考							

授業科目	疾病論Ⅰ(呼吸器・アレルギー・膠原病・感染症・皮膚)	単位	1	時間	30	履修時期	1年次 2学期
学習目標	健康障害時の対象を理解するために各系統別に代表する疾患、診断、治療及び検査を学ぶ						
授業内容 (講義)の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 呼吸器系の症状 自覚症状と他覚症状</li> <li>2. 呼吸器系の検査と治療①</li> <li>3. 呼吸器系の検査と治療②</li> <li>4. 呼吸調節に関する疾患</li> <li>5. 胸膜・縦郭・横隔膜の疾患</li> <li>6. 間質性肺炎</li> <li>7. 気道疾患</li>   <li>8. 感染症について</li> <li>9. 感染症の疾患と診断・治療</li>   <li>10. 免疫機構</li> <li>11. 膠原病</li> <li>12. アレルギー</li>   <li>13. 皮膚の構造・機能 皮膚科の疾患と診断・治療</li> <li>14. スキンケア・創傷の治癒形成</li>   <li>15. 試験</li> </ol>					担当者(時間)	
						非常勤講師 米子医療センター 医師	
評価	筆記試験						
テキスト	専門分野Ⅱ 成人看護学「2」 呼吸器 (医学書院) 専門分野Ⅱ 成人看護学「6」 感染アレルギー膠原病 (医学書院) 専門分野Ⅱ 成人看護学「15」 皮膚 (医学書院)						
備考							

授業科目	疾病論Ⅱ (循環器・腎臓・血液造血器)	単位	1	時間	30	履修時期	1年次 1学期 2学期
学習目標	健康障害時の対象を理解するために各系統別に代表する疾患、診断、治療及び検査を学ぶ						
授業内容 (講義)との内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 循環器系の症状とその病態生理</li> <li>2. 虚血性心疾患</li> <li>3. 不整脈</li> <li>4. 急性疾患、慢性疾患</li> <li>5. 高血圧症</li> <li>6. 腎・泌尿器の構造と機能</li> <li>7. 腎・泌尿器の症状・検査</li> <li>8. 泌尿器科疾患と診断・治療</li> <li>9. 腎臓系の疾患と診断・治療</li> <li>10. 透析療法と腎移植</li> <li>11. 血液・造血器系の症状とその病態生理、貧血</li> <li>12. 白血病の病態と診断・治療について</li> <li>13. リンパ腫と多発性骨髄腫の病態と診断・治療について</li> <li>14. 出血性疾患の病態と診断・治療について</li> <li>15. 試験</li> </ol>					担当者(時間)	
						非常勤講師 米子医療センター 医師	
評価	筆記試験						
テキスト	専門分野Ⅱ 成人看護学「3」 循環器 (医学書院) 専門分野Ⅱ 成人看護学「8」 腎・泌尿器 (医学書院) 専門分野Ⅱ 成人看護学「4」 血液・造血器 (医学書院)						
備考							

授業科目	病論Ⅲ (消化器・内分泌代謝・女性生殖器)	単位	1	時間	30	履修時期	1年次 2学期
学習目標	健康障害時の対象を理解するために各系統別に代表する疾患、診断、治療及び検査を学ぶ						
授業内容 (講義) ことの内容	1. 上部消化管 (食道・胃・十二指腸) の病態生理と検査・治療 2. 下部消化管 (小腸・大腸) の病態生理と検査・治療 3. 肝臓・胆・膵 (胆管・胆嚢・膵臓) 疾患の病態生理・治療  4. 外科療法総論 5. 外科的治療：食道がん・胃がん 6. 外科的治療：虫垂炎、イレウス、結腸がん・直腸がん、人工肛門、 7. 外科的治療：肝臓がん、胆道系疾患、膵臓がん  8. 内分泌疾患の病態生理、診断と治療 9. 糖尿病の病態生理と診断 10. 糖尿病の治療  11. 生殖器の機能 12. 生殖器の検査・治療 13. 生殖器の疾患の理解① 子宮頸がん、子宮筋腫、子宮内膜症 14. 生殖器の疾患の理解② 卵巣の疾患、不妊症、性感染症 15. 試験					担当者 (時間)  非常勤講師 米子医療センター 医師	
評価	筆記試験						
テキスト	専門分野Ⅱ 成人看護学「5」 消化器 (医学書院) 専門分野Ⅱ 成人看護学「6」 内分泌・代謝 (医学書院) 専門分野Ⅱ 成人看護学「9」 女性生殖器 (医学書院)						
備考							

授業科目	疾病論Ⅳ (脳神経・運動器)	単位	1	時間	30	履修時期	1年次 2学期
学習目標	健康障害時の対象を理解するために各系統別に代表する疾患、診断、治療及び検査を学ぶ						
授業内容 (講義)の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 脳神経系の症状とその病態生理</li> <li>2. 脳神経系の検査・診断と治療・処置</li> <li>3. 脳神経障害①</li> <li>4. 脳神経障害②</li> <li>5. 脊髄疾患、末梢神経疾患、筋疾患・神経筋接合部疾患</li> <li>6. 脱髄疾患、変性疾患、認知症</li> <li>7. 脳神経系の感染症、中毒、てんかん、頭痛</li> <li>8. 運動器系の病態生理と症状</li> <li>9. 運動器系の検査</li> <li>10. 運動器系の主な治療</li> <li>11. 外因性の運動器疾患①</li> <li>12. 外因性の運動器疾患②</li> <li>13. 内因性の運動器疾患①</li> <li>14. 内因性の運動器疾患②</li> <li>15. 試験</li> </ol>					担当者(時間)  非常勤講師  米子医療センター 医師	
評価	筆記試験						
テキスト	専門分野Ⅱ 成人看護学「7」 脳・神経 (医学書院) 専門分野Ⅱ 成人看護学「10」 運動器 (医学書院)						
備考							

授業科目	人体の構造と機能 I (解剖学)	単位	2	時間	60	履修時期	1年次 1学期
学習目標	人体の発生、形態を系統的に理解する						
授業内容 (講義)の内容	1. 序論 2. 人体とその構造 3. 骨格系・筋系① 上下肢、脊柱、胸郭 4. 骨格系・筋系② 頭蓋 5. 骨格系・筋系③ 背部、胸部 6. 循環器系 7. 呼吸器系 8. 消化器系 9. 栄養の消化吸収 10. 泌尿器系 11. 生殖器系 12. 内分泌系 13. 神経系 14. 脳について 15. 感覚器系 16. 試験					担当者 (時間)	
						非常勤講師	
評価	筆記試験						
テキスト	専門基礎分野 解剖生理学 (医学書院) カラーアトラス 人体 解剖と機能 (医学書院) 解剖生理学ワークブック (医学書院)						
備考							

授業科目	人体の構造と機能Ⅱ(生理学)	単位	2	時間	60	履修時期	1年次 1学期
学習目標	人体のはたらきを系統的に理解する						
授業内容 (講義)の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 序論 ホメオスタシス</li> <li>2. 血液・組織液およびリンパ</li> <li>3. 体液と電解質</li> <li>4. 循環</li> <li>5. 呼吸</li> <li>6. 消化と吸収</li> <li>7. 栄養と代謝</li> <li>8. 腎臓および尿路</li> <li>9. 酸塩基平衡の乱れとその代償作用</li> <li>10. 体温とその調整</li> <li>11. 内分泌</li> <li>12. 神経系、睡眠</li> <li>13. 骨格筋</li> <li>14. 感覚器① 視覚・聴覚</li> <li>15. 感覚器② 味覚・触覚</li> <li>16. 試験</li> </ol>					担当者(時間)	
						非常勤講師	
評価	筆記試験						
テキスト	専門基礎分野 解剖生理学 (医学書院) 解剖生理学ワークブック (医学書院)						
備考							

授業科目	生化学	単位	1	時間	30	履修時期	1年次 1学期
学習目標	人体の構成成分である化学物質の性状、その分布および代謝について理解する						
授業内容 (講義)の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生化学の基礎、生体分子～細胞～生体</li> <li>2. 代謝の基礎、栄養・消化・吸収・代謝</li> <li>3. 糖質</li> <li>4. 糖質代謝</li> <li>5. 脂質</li> <li>6. 脂質代謝</li> <li>7. タンパク質</li> <li>8. タンパク質代謝</li> <li>9. ビタミン</li> <li>10. ポルフィリン</li> <li>11. シグナル伝達とホルモン</li> <li>12. 遺伝子と核酸</li> <li>13. 遺伝子の複製・修復・組換え</li> <li>14. 転写・翻訳</li> <li>15. がん</li> <li>16. 試験</li> </ol>					担当者 (時間)	
						非常勤講師	
評価	筆記試験						
テキスト	専門基礎分野 生化学 (医学書院)						
備考							



授業科目	微生物学	単位	1	時間	30	履修時期	1年次 1学期
学習目標	微生物の特徴と生体に及ぼす影響を理解し、その対応について修得する						
授業内容 (講義)の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 微生物の概念と変遷</li> <li>2. 感染症について</li> <li>3. 化学療法</li> <li>4. 病原細菌と細菌感染症</li> <li>5. 腸内細菌科</li> <li>6. 結核菌、マイコプラズマ、リケッチア</li> <li>7. 真菌、原虫</li> <li>8. 試験(1~7)</li> <li>9. ウイルスの構造</li> <li>10. DNA ウイルス</li> <li>11. ヘルペスウイルス科</li> <li>12. B ウイルス、RNA ウイルス</li> <li>13. ムンプスウイルス、麻疹ウイルス</li> <li>14. 病原ウイルスとウイルス感染症</li> <li>15. 肝炎ウイルス</li> <li>16. プリオン、免疫について</li> <li>17. 試験(9~16)</li> </ol>					担当者(時間)	非常勤講師
評価	筆記試験						
テキスト	専門基礎分野 微生物学 (医学書院)						
備考							

授業科目	病理学	単位	1	時間	30	履修時期	1年次 1学期 2学期
学習目標	病因と病変の特徴を理解する						
授業内容 (講義)の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 病気と病理 総論</li> <li>2. 病理診断について</li> <li>3. 先天異常</li> <li>4. 代謝異常</li> <li>5. 循環障害</li> <li>6. 炎症</li> <li>7. 免疫膠原病</li> <li>8. 腫瘍</li> <li>9. 老化と死</li> <li>10. 呼吸器・呼吸器系疾患</li> <li>11. 循環器・消化器疾患</li> <li>12. 造血系・神経系疾患</li> <li>13. 乳腺・乳腺疾患</li> <li>14. 感覚器・感覚器系疾患</li> <li>15. 内分泌・内分泌系疾患、生殖器・生殖器系疾患</li> <li>16. 試験</li> </ol>					担当者 (時間)	
						非常勤講師	
評価	筆記試験						
テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 (医学書院)						
備考							

授業科目	薬理学	単位	1	時間	30	履修時期	1年次 2学期
学習目標	薬物の特徴、作用機序および薬物の管理について理解する						
授業内容 (講義)の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬理学の基礎知識</li> <li>2. 薬理の相互作用について</li> <li>3. 循環器系に作用する薬物</li> <li>4. 抗感染症薬</li> <li>5. 抗がん剤</li> <li>6. 免疫治療薬</li> <li>7. 抗アレルギー薬・抗炎症薬</li> <li>8. 抹消での神経活動に作用する薬物</li> <li>9. 中枢神経系に作用する薬物</li> <li>10. 心臓血管系に作用する薬物</li> <li>11. 呼吸・消化器・生殖系に作用する薬物</li> <li>12. 物質代謝に作用する薬物</li> <li>13. 皮膚科用薬・眼科用薬</li> <li>14. 救急の際に使用される薬物、漢方薬</li> <li>15. 消毒薬、輸血製剤・輸血剤</li> <li>16. 試験</li> </ol>					担当者(時間)	
						米子医療センター 薬剤部長	
評価	筆記試験						
テキスト	専門基礎分野 薬理学 (医学書院) 看護学生のための薬理学ワークブック						
備考							

授業科目	臨床治療論 (ME・麻酔・検査・リハビリ・放射線)	単位	1	時間	30	履修時期	1年次 2学期
学習目標	臨床で行う治療に伴う検査や医療機器等について理解する						
授業内容 (講義)の内容	1. 放射線の原理と注意点 2. 放射線検査について 3. 放射線治療について 4. レントゲン、CT、MRI と読影の方法について (胸部・腹部・CT・MRI)  5. 呼吸管理について 6. 麻酔の種類と方法 7. 麻酔が人体に与える影響について 8. 試験(放射線治療・麻酔法)  9. ME 機器の取り扱いについて 輸液ポンプの操作、シリンジポンプの操作 10. パルスオキシメーター、人工呼吸器について  11. 検査の種類と検体の取り扱い方法 12. スパイロメーター、12誘導心電図  13. リハビリテーションについて 14.15 演習：介助動作 16. 試験(ME 機器・検査・リハビリ)					担当者(時間)	
						米子医療センター 医師 臨床工学士 理学療法士	
評価	筆記試験						
テキスト	別巻 臨床放射線医学(医学書院) 別巻 臨床外科看護総論(医学書院) 専門Ⅰ 基礎看護学④ 臨床看護総論(医学書院) 別巻 臨床検査(医学書院) 別巻 リハビリテーション看護(医学書院)						
備考							